水循環企業登録・認証制度　令和８年度審査結果の概要

内閣官房水循環政策本部事務局

○ 水循環に資する企業の取組を積極的に認証しインセンティブを高めることにより、より一層企業の取組を継続・促進することで、社会全体で水循環に向き合うことを目的に、令和６年７月から『水循環企業登録・認証制度』を創設
○ 水循環ACTIVE企業として178社、水循環CHALLENGE企業として7社、計185社を水循環企業として登録・認証
○ 水循環に資する取組として多く見られたのは、教育啓発・河川清掃・水源涵養支援・事業活動の水量削減などの取組

➢ 申請期間

令和8年7月1日（水）～8月31日（月）まで

➢ 申請区分（登録・認証の2区分）

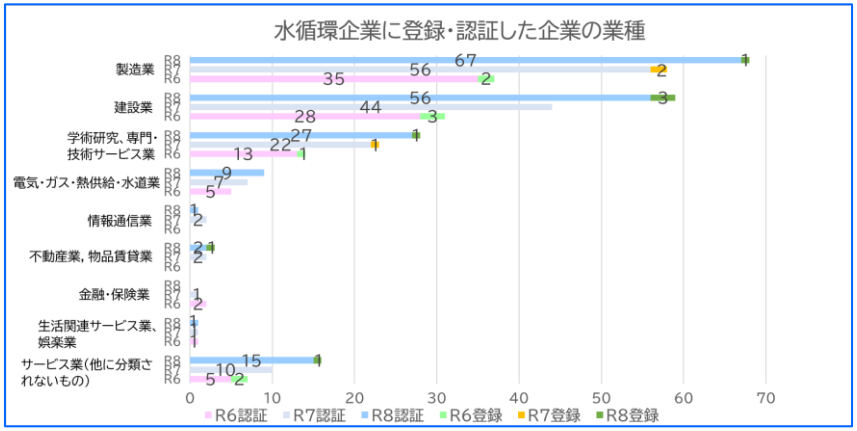
水循環ACTIVE（認証）：3年以内の実績がある企業（毎年更新）
水循環CHALLENGE（登録）：取組計画がある企業（3年間有効）

➢ 水循環企業の内訳

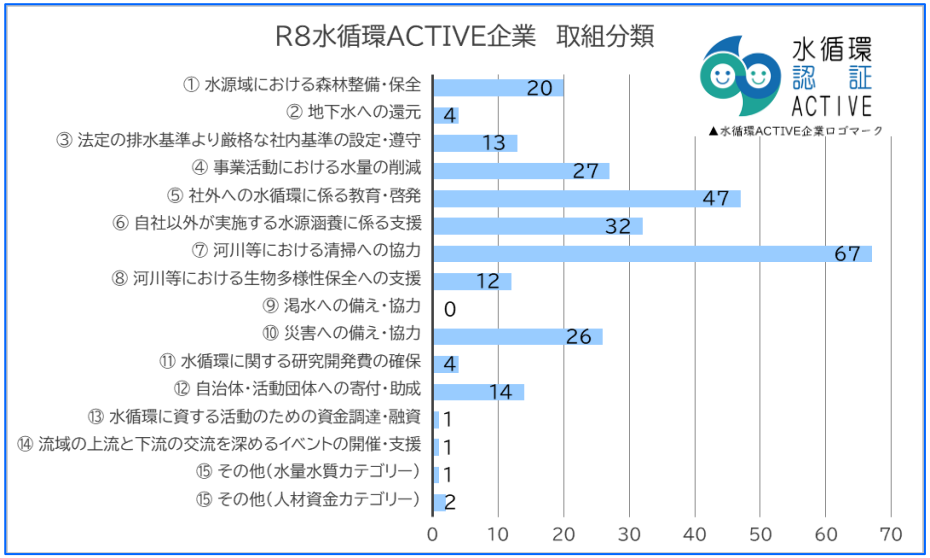
- ✓ 水循環ACTIVE企業（認証）　178社
  （更新：137社　新規：41社）　※R7：145社
- ✓ 水循環CHALLENGE企業（登録）　18社
  （R6登録：8社　R7登録：3社　R8登録：7社）



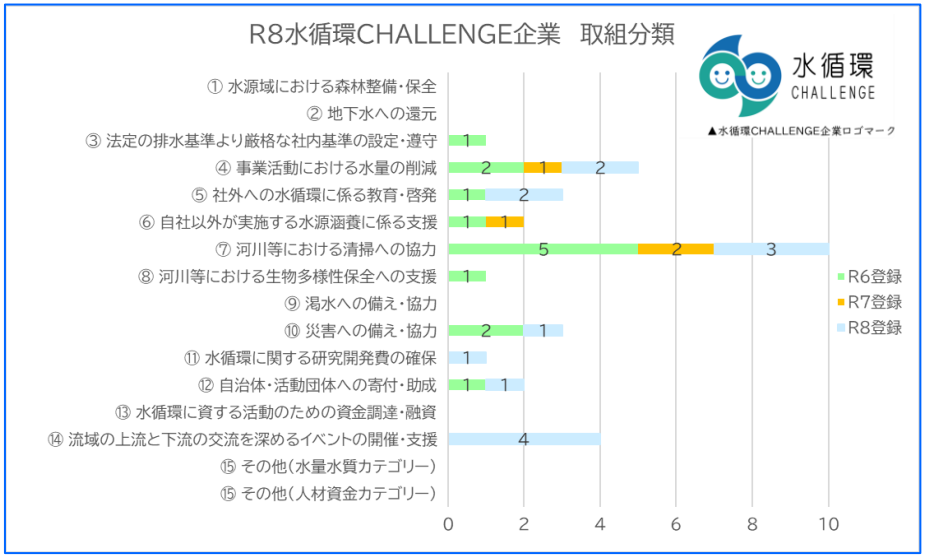
➢ 水循環企業の業種



➢ 水循環に資する取組分類 –水循環ACTIVE企業–



➢ 水循環に資する取組分類 –水循環CHALLENGE企業–



※①～④を水量水質カテゴリー ⑤～⑭を人材資金カテゴリーとして分類　※複数の取組を認証・登録している企業があることから、水循環ACTIVE企業・水循環CHALLENGE企業の総数と一致しない